

男女がともに参画できる社会の実現を目指して

第40号

2019.2

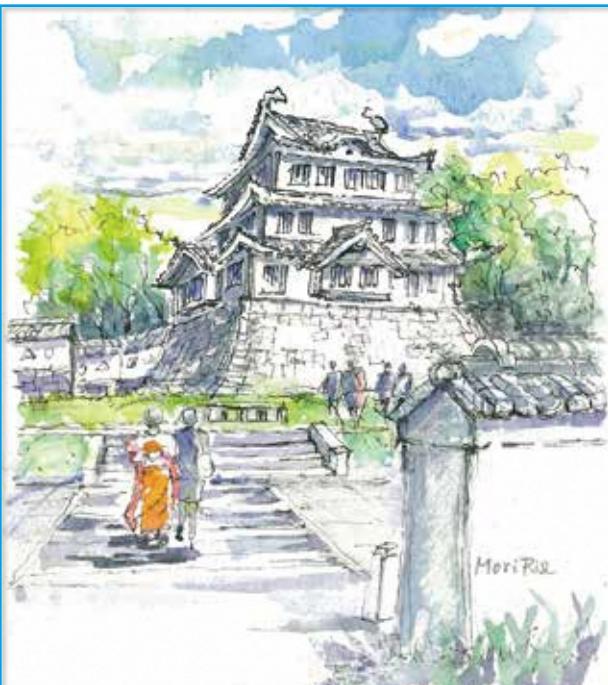
シリーズ 11 今、輝く人

しなやかに  
強く輝く女性

困難を乗り越えて、自分の歩む道を  
切り開いた女性を紹介します。

目 次

・今、輝く人	
「ママが活躍するカフェ～その後～」	1
「荻野春江さん」	2
「小川有里さん」	3
・今後の事業の予定	4
・ぎょうだ男女共同参画フォーラム2018	4
・事業報告	5
・パープルライトアップほか	6
・編集後記	6



ママが活躍するカフェ～その後～

旧忍町信用組合店舗を活用した  
Vert Café(ヴェールカフェ)でインタビュー。



☆スターとして  
5ヶ月が経ちましたね。  
幼いお子さんと一緒に職場で働いていかがですか?  
子どもを近くで見られるので安心です。子どもを連れて社会と関わることができることがうれしい。他のママたちと協力して働けるので心強いです。



★「子どもを連れて働く」職場が生まれ、そこには笑顔でいきいきと働くママたちの姿がありました。「働く人のニーズに合った働き方」は、地域や企業にとって重要な課題につつた。一つだと思いま

した。「働く人のニーズに合った働き方」は、地域や企業にとって重要な課題につつた。一つだと思いま



## しなやかに 凛として

充実した教師生活を終え、心に響く読み聞かせを続けて20年の荻野春江さんを紹介します。



子どもたちに読み聞かせをする  
**荻野春江さん**

### 荻野先生の生き方の魅力 の根源は?

き合い、楽しい日々を過ごしました。しかし、家族との約束もあり、泣く泣く退職しました。

## 「荻野吟子」の生き方に 力をもらつて

主婦業に専念しながらも教師の道をあきらめきれず「工夫次第で両立できるのは」との思いが強くなり、勇気を出して、教師になろうと心に決めました。

家族が寝静まつてから教員採用試験の勉強をしました。

しかし、日中の農作業や家事育児で居眠り。そんな日々が続きました。

次第に焦りも出てきてやめようかと何度も悩みましたが、何事にも屈せず女医を目指した「荻野吟子」(遠縁)のことを思い出し自分を奮い立たせました。

この決断と実行があつたからこそ今の私があります。



## 苦難を乗り越え 教員採用試験に合格

努力の甲斐あって合格したものの家族の承諾を得るのに大変苦労しました。

家族の協力が得られるよ

うになり、良き指導者に恵まれ、良き仲間に支えられ35年間教師として子どもたちに関わってきました。苦難の道ではありましたが、たくさんの人々に助けられ感謝の日々でした。

## 「おかげさま」の心で

子どもたちの役に立てるらと、母校の小学校・公民館・図書館等で本の読み聞かせをしています。

今、女性が社会に参画しやすいよう大きく変化してきました。女性たちは、この世の中の傾向を大切に大いに自ら前進して欲しいと願っています。

## 若い人たちへ

「おかげさんとさくらの木」を



## 男尊女卑の青春時代

敗戦後間もない時代、女性は花嫁修業をして嫁に行くのが普通でした。しかし、私はもっと勉強がしたくて、少しの間ならと家族の許しを得、母校で臨時教員として働きました。

子どもたちと一生懸命向

読み聞かせし、いのちの大切さを学びます。それからトマト(いのち)を頂き、命は繋がっていくことを体験しま

す。バナナを使つたこともあります。子どもが夢中になつて身を乗り出して聞いてくれるような本を選び読み方を工夫しています。

## 加齢なる 華麗ライター

雑誌のエッセイや定年後の夫婦のあれこれを執筆されている、小川有里さんを紹介します。



高知県出身・行田市在住35年  
**作家・小川有里**さん

母と祖母から受け継いだ  
宝物とは？

## 明るく苦労を 蹴飛ばすような母

母は家の暮らしを潔く変えていった。朝から農業に精を出し、夜は内職。その後そろばんの腕を買われて農協の会計係として正規に雇用される。

田んぼは人に貸し、食材となる筈の生える竹林と近くの畠だけは残し、手が回らない遠くの畠は手放した。  
「苦労と思ったことは一度もないよ、幸せだよ」と言いつけていた母は明るく力強く家族を率いて生きてくれた。そのパワーを今の私も受け継いでいると思う。

## 父が仕事中に大怪我

私が小五のとき、父が大怪我をして働けなくなつた。  
夫が働けなければ妻が働くべきいいだけのことと思つたのか、それからの母は頼もしいの一語

手作りのおやつにかぶりつく私と妹に祖母は、「お前たちは川の藻だね。」  
「藻は杭(食い)に掛かるから

ね。」

またある日は、澄んだ川の水を見て、「今日の水は丸い

豆腐だね。澄み切つての豆  
腐が絶えない我が家で  
育つことができたのは祖母  
のユーモアのおかげであつたと感謝している。

## 子育て中も書くことに 関わってついにプロに

夫の転勤で全国を回り、たくさんの人との出会いが宝物となつた。

子育てしながら短編小説や童話などを書き、賞もたくさん頂いた。

ひょつとしてプロになれるかもと考え出した頃、ある雑誌の編集長から声がかか  
り、三十九才でプロのライ

ターになった。日本初の介護雑誌の取材陣に加わり、介護の現場もたくさん見た。そのとき培つたものは今私の大きな財産となつてゐる。

## 夫は友達 家事は一緒に

### ★夫の定年退職を機に宣言！

今日からお昼ご飯は自分の分は自分で作つて食べま  
しょう！

今日は掃除機おじさんや  
りましょうと声をかけます。  
夫を呼びます。「居酒屋ごはんですよー。」

昼間はそれぞれの生活や趣味を楽しんでいるが、私の手作り料理を肴に、夫婦で飲みながら語らう楽しい居酒屋晩ご飯の始まりです。  
★こんな夫婦の形も素敵ですね。



今日も楽しく取材中



## 今後の事業予定

### 格闘技で自己防衛！



～ブラジリアン柔術で心身ともに鍛える～10月に開催した護身術セミナーの第2弾です。参加者に大好評だったため、今回はご要望にお応えして女性も参加できます。  
シェイプアップにも繋がるセミナーなので大変オススメです！

【日時】3月9日(土)午後1時30分～3時30分

【会場】行田市総合体育館柔道場

【定員】30名

【対象】市内在住・在勤・在学の方で興味のある方

※詳細については、ホームページ等でお知らせします。是非、御参加ください。



10月開催の様子

## 女性活躍推進事業を実施しています

### ◎行田市女性活躍推進ネットワーク会議の開催

女性の活躍を推進する施策について、事業者、学識経験者、行政機関その他関係団体が連携して合理的かつ効果的に実施するため、ネットワーク会議を開催します。

### ○第2回ネットワーク会議を平成30年11月28日㈬に開催しました。

会議の内容　・女性活躍推進事業セミナーのアンケート結果報告について

・平成31年度女性活躍推進事業の事業案について

### ○第3回ネットワーク会議を平成31年2月に開催を予定しています。

## ぎょうだ男女共同参画フォーラム2018

12月16日(日) 行田市商工センター

### オープニングセレモニー

#### 行田アンサンブル協会

ピアノとフルートによる演奏が披露され、とても美しい音色でした。「津軽海峡冬景色」はパワフルで、思わず聞き入ってしまいました。



美しい音色で3曲を披露♪

#### 米娘舞娘

現在「観光PRユニット」として小中学生のメンバーで活動しています。愛らしい歌声と踊りで、ステージにパッと花が咲きました。これからも活躍を期待しています。



歌って踊って元気いっぱい！

#### 事業所表彰

#### 株式会社テスココンポ

女性の能力活用・職域拡大及び仕事と家庭の両立支援に取り組んでいることが評価され、行田市男女共同参画推進事業所として表彰しました。



(株)テスココンポ様

#### 講演会 春風亭鹿の子さん

#### 「笑顔がもたらす私らしい働き方と生活」 ～落語で伝えるワーク・ライフ・バランス～

出囃子とともに颯爽と登場し、一瞬にして会場が華やぎ観客が惹きつけられました。小噺や落語を交えながら、落語会に入ってからの結婚・出産・子育ての体験談を語り、家庭と仕事に頑張りながら辛い事も笑い飛ばして乗り越えたパワーに圧倒されました。締めくくりには「かっぽれ」を一踊し、拍手喝采があがりました。



さすが！男性の噺家とは一味違う！

# 事業報告



あらゆる分野における女性の登用・活躍の推進し、継続して働きやすい環境づくりを支援するためのセミナーを開催しました。

## 「仕事に活かせる パワーポイント講座～操作の基本～」

10/25

リンク学院学院長の瀧澤高雄さんを講師に迎え、12名がパワーポイントでのプレゼン資料の作り方やポイントなど操作の基本を学びました。



### 参加者の声

- \*初心者でも大変分かりやすい内容で、もっとじっくりやりたいです。
- \*パワーポイントの便利さを勉強しました。

## 「素肌美で差をつける！スキンケア講座」

11/9

POLA THE BEAUTY行田店オーナーの小原史子さんを講師に迎え、5名のスタッフとともにVIVAぎょうだ研修室にて9名が第一印象や美容理論、外面・内面の重要性の講義とクレンジング等のスキンケアの実習を学びました。



### 参加者の声

- \*心や体の調子を整えることで、肌や外見にも表れるため今日から実行したいです。
- \*分かっていることも実際にやって実感でき、外面・内面を磨くきっかけになりました。

## 「お正月花Arrangement」

12/27

当センターの登録団体の講師を務め、シルビアフラワーデザイン常任理事の橋本富江さんによる指導の下、25名がお正月花アレンジメントしました。



### 参加者の声

- \*講師の一言がヒントになり、自分でもとても良く出来たと思う。
- \*明るく楽しい講師による指導が、とても手厚く大変良かった。

## 「求人状況を知って働き方を考えよう！」

9/26

ハローワーク行田において、行田市・埼玉県・ハローワーク行田の共催で就職支援セミナー開催し、14名が参加されました。



### 参加者の声

- \*グループワークを通じて得た情報を今後の参考にしたいと思いました。
- \*他の方の意見などを知る良い機会になりました。

## 「格闘技で自己防衛！ ～ブラジリアン柔術で心身ともに鍛える～」

10/27

行田グリーンアリーナ柔道場でCHECKMATE JAPANのMarcio Reisさん・Marcio Shiozakiさん・平川進也さんを講師に迎え、22名が護身術を学びました。



### 参加者の声

- \*普段やらない動きで勉強になり、体も動かせてとても有意義でした。
- \*先生方の教え方が丁寧で分かりやすく、今後も続けて欲しいです。

## 「コミュニケーション力向上セミナー」

12/20

講師に株CubeRoots代表取締役の津田卓也さんを迎えて、19名がコミュニケーションの意義を知り、印象と傾聴の重要性やポイントを学びました。



### 参加者の声

- \*会話についてのポイントを例え話を交えて分かりやすく教えて頂き、とても楽しかった。
- \*内向的な人でもえていくことができることを学び、自分も変わっていきたいと思った。

## 忍城を紫色にライトアップ

(11月12日～11月25日)

女性に対する暴力根絶運動のシンボルであるパープルリボンにちなみ、忍城を紫色にライトアップしました。

この取り組みは、「女性に対する暴力をなくす運動」の一環として行われており、今年で3回目です。

詳細については、内閣府男女共同参画局のホームページをご覧ください。



●JR高崎線行田駅下車  
市内循環バス(観光拠点コース左回り)教育文化センター前下車  
●JR高崎線吹上駅下車  
朝日バス佐間経由行田折返し場行き佐間団地下車徒歩3分

平成31年2月発行  
発行／行田市  
編集／行田市男女共同参画推進センター  
VIVAぎょうだ  
〒361-0032 行田市佐間3丁目23番6号  
【TEL】048-556-9301  
【FAX】048-556-9310  
【ホームページ】  
<http://www.city.gyoda.lg.jp/viva/>  
【メールアドレス】  
[viva@city.gyoda.lg.jp](mailto:viva@city.gyoda.lg.jp)

## 自由に使えます

### ご利用ください

#### ■印刷作業室

コピー機および簡易印刷機(有料)、作業台が設置しております。

グループや団体の資料作りにご活用ください。



【利用時間】午前9時～午後5時

【利用料金】製版代50円(1枚あたり)+下記印刷代

枚 数	料金(円)
1 ~ 100	50
101 ~ 200	100
201 ~ 300	200
301 ~ 400	300
401 ~ 500	400
501 ~ 600	500
601 ~ 700	600
701 ~ 800	700
801 ~ 900	800
901 ~ 1000	900

※上記以外はお問い合わせ下さい。

### ご自由にお使いください

#### ■交流スペース

皆さんのが自由に集い交流できる無料スペースです。勉強や意見交換、グループ内の打ち合わせなどにご利用ください。

【利用時間】午前9時～午後9時30分



価値観や事情をお互いに尊重し  
あって、より笑顔の多い心豊かに暮  
らせるまちになるといななどと思いま  
す。

どんな困難にも前向きに立ち向か  
たい。真摯な生き方に感銘を受けまし  
た。一言一言に感動しながらお話を  
伺いました。心温かな時間でした。

自分の可能性を求め、やりがいの  
ある仕事を今も続いている輝く女性。  
力していることをお伝えできたらと  
思いました。

心温まる豊かな人、また勇気を与  
えてくれる女性は、裏できちんと努  
めていることをお伝えできたらと  
思います。

輝く女性シリーズで、毎回素晴らしいお話を伺い、これから自分の生き方の指針にしたいと思いました。

山崎孝子

森田利恵  
小堺久美子

安原初美  
岡田恵美

編集後記

